

第70号

有明工業高等専門学校

〒836・大牟田市東萩尾町150

TEL 0944-53-1013

印 刷：重富オフセット

有明高専だより

諸君入学おめでとう。
本日より諸君は有明工業高等専門学校の学生であります。高校生は生徒、大学生は学生であります。諸君は十五歳であります。それは高専が文部省直轄の高等教育機関であるからです。日本では二十歳が成人であります。諸外国では十八才を成人とする所が大部分です。十八才の大学入学時を成人と考えて良いと思います。昔の日本では十五歳で元服、すなわち十五才を成人としておりました。毎年入学式にお話するごとですが、諸君は十五才で学生である、すなわち諸君は本日をもつて、成人になつたのだと言つて、自觉を持つてもらいたい。学生とは自ら学業を修めるものであります。諸君は中学校、学習塾で親切な与えられた教育を受けてきましたことだと思いますが、これからは自分から積極的に計画を立て、先生がたからその人柄、知識を詰められたはその様な質問を歓迎されることでしょう。

高専の五年間の一貫教育はその

高専卒業生の企業に於ける評

これらの企業より大学院卒業生な

みの独創性ある学生の養成を強く

要望されております。
また高専を卒業してさらに勉強したい人は大学三年編入の門が広く開けております。成績が良いければ推薦で編入できる大学も沢山ありますし、試験に挑戦してやるうと思ふには旧制帝国大学、北海道、東北、東京、名古屋、京都、大阪、九州の諸大学も編入の門を開いております。大学編入を志す人は大学院修業課程まで進まなければ意味がありません。

これらのは普通のコースをとるより遙かに易しく、高専卒業生の特権であると云えます。

このように諸君の将来は非常に明るいものであります。しかしこの明るさは諸君の学生としての努力が前提であることを心に深くとどめて置いてください。今日より心身の鍛錬に励み、五年間の萩尾台の生活を生涯の良い思い出に

なるよう過ごしてください。

諸君の学生としての出発を祝して式辞といたします。

平成元年四月十日



第27回 入学式式辞

竹村 哲男
有明工業高等専門学校長

II 目次 II

16 13 12 10 9 6 2 1 第27回入学式式辞
13 12 10 9 6 3 2 第22回卒業証書授与式告辭
10 9 6 3 2 1 樋口元教授に名誉教授授与
9 6 3 2 1 人事異動
8 6 3 2 1 工場見学
7 6 3 2 1 同窓会
6 3 2 1 新任紹介
5 3 2 1 新入生オリエンテーションを開いております。
4 3 2 1 教室通信
3 2 1 学生表彰について
2 1 年間行事計画
1 1 図書館だより
1 1 学寮だより
1 1 同窓会だより
1 1 春季合宿
1 1 春季球技大会
1 1 高専体育大会予告
1 1 第22回四高専合同演奏会について
1 1 公開講座受講生募集
1 1 編集後記



鍛え上げたいと思います。その決意に免じて私の身勝手をどうか許して下さい。

悠久の時の流れから切り取った三年間の日々、そして大牟田の地に数限りなく落とした自分の影に対する愛惜の念は消えることがありません。日記に書き綴つた何万言かの文字をよそがに、皆さんとすごした楽しい思い出をいつまでも温めています。文字にした言葉の力は偉大です。

私は皆さんの「教師」であることをやめました。いつか日本のどこかで、一国文学者と一技術者と

して互いに久闊を叙し、酒の一杯も飲んでしばし昔話に興じたあと手を振つて別れる——そんな再会が果たせたらどんなにすばらしいかと思います。その日のために、高専生活の毎日を文字で残していく下さい。これが私の遺言です。三年間本当にありがとうございました。

(連絡先)

〒751 下関市生野町二丁目

三六一上二〇

和ハイツ四〇三号

五〇八三一五二一九五〇五

原木 横真也

新任紹介



機械工学科助手
原木 横真也

擦、円高、ダンピング問題を身をもって経験し、アジアNIESの急速な技術進歩の脅威なるものを感じて参りました。

短い期間でしたが、これらの会社経験を通して、現在の企業が必要とする技術者像を私なりに得る機会が持てたことは、非常に良い経験であったと思っております。反面、今後の企業を担う技術者を育てると言う立場に身を転じた今、その責任の重さを痛感し、自分の薄学を自己嫌悪し、博学となる希望を胸に抱く今日この頃です。

今年三月末付けて、ちょうどまる四年勤めた会社を一応円満退職し、ここ有明高専に務めさせて頂くようになりまして早二ヶ月が経ちました。

以前の会社では、主に米国向けのプリンタ、タイプライタの開発に携わってきたため、現在マスク等で報じられている日米貿易摩擦も本校に赴任出来た事を幸せに思えててしまうのかと思うと自分一人が停滞しているようだ変に焦つてしまふ。学生時代からの夢であつた電車通勤が出来、その事だけに限つても本校に赴任出来た事を幸せに思つてゐる。十年弱の高校勤務は自分が足となる車がないと一日たりとも勤まらぬ（勿論地理的条件も影響している）職場で時間に追われ、通勤途中の筑後川沿の四季折々の風物の変化には凝視はおろか、気にしてくる余裕すらなかつたようだ。人間とはつくづく時間に限つて精神的には決して楽ではないが、自分での息をしている実感がある。

理系の学生に文学を伝授する危惧

代数方程式に関する論文（手記）を書き、群論の多様性を証明したのでした。所詮、ガロアと私を併記することすら叱責されそうです

世はハイテク時代、情報分野の発展は目をみはるものがあります。二十数年前に生れた卓上計算機は、行動力を見習い、今後の研究や教育に全力を尽くして行きたいと決意しております。

と言いましても、まだまだ未熟者でありますので先生方のご指導、ご鞭撻宜しくお願ひ申し上げます。

電子情報工学科教授

蓑田登世子



蓑田登世子

この四月、満開の校庭の桜に歓迎されて九大から転任して来ました。

長年町中で生活し仕事をしてきた者にとって、校庭の豊富な木、鮮やかな緑、新緑の美しさ等自然にたっぷりと囲まれた環境はとても貴重に思います。また構内の自動車やバイクの騒音、飛行機の轟音から解放されたことも嬉しいことでした。

私の好きな人にフランスの数学者であった「ガロア」と言う人がいます。彼は決闘によって二十歳の短い生涯を終えたのですが、彼の死を胸に抱く今日この頃です。

私の好きな人にフランスの数学者であった「ガロア」という人がいます。彼は決闘によって二十歳の短い生涯を終えたのですが、彼の死を胸に抱く今日この頃です。

昭和四十九年本校工業化学科を中心を金融に移して「世界の銀行」へと移行することになります。それは、イギリスがインドを始めとする後進植民地への海外投資とそれに伴う利子・配当収入に依存

して互いに久闊を叙し、酒の一杯も飲んでしばし昔話に興じたあと手を振つて別れる——そんな再会が果たせたらどんなにすばらしいかと思います。その日のために、高専生活の毎日を文字で残していく下さい。これが私の遺言です。三年間本当にありがとうございました。

して互いに久闊を叙し、酒の一杯も飲んでしばし昔話に興じたあと手を振つて別れる——そんな再会が果たせたらどんなにすばらしいかと思います。その日のために、高専生活の毎日を文字で残していく下さい。これが私の遺言です。三年間本当にありがとうございました。

して互いに久闊を叙し、酒の一杯も飲んでしばし昔話に興じたあと手を振つて別れる——そんな再会が果たせたらどんなにすばらしいかと思います。その日のために、高専生活の毎日を文字で残していく下さい。これが私の遺言です。三年間本当にありがとうございました。

して互いに久闊を叙し、酒の一杯も飲んでしばし昔話に興じたあと手を振つて別れる——そんな再会が果たせたらどんなにすばらしいかと思います。その日のために、高専生活の毎日を文字で残していく下さい。これが私の遺言です。三年間本当にありがとうございました。

して互いに久闊を叙し、酒の一杯も飲んでしばし昔話に興じたあと手を振つて別れる——そんな再会が果たせたらどんなにすばらしいかと思います。その日のために、高専生活の毎日を文字で残していく下さい。これが私の遺言です。三年間本当にありがとうございました。

して互いに久闊を叙し、酒の一杯も飲んでしばし昔話に興じたあと手を振つて別れる——そんな再会が果たせたらどんなにすばらしいかと思います。その日のために、高専生活の毎日を文字で残していく下さい。これが私の遺言です。三年間本当にありがとうございました。

して互いに久闊を叙し、酒の一杯も飲んでしばし昔話に興じたあと手を振つて別れる——そんな再会が果たせたらどんなにすばらしいかと思います。その日のために、高専生活の毎日を文字で残していく下さい。これが私の遺言です。三年間本当にありがとうございました。

意に免じて私の身勝手をどうか許して下さい。

悠久の時の流れから切り取つた三年間の日々、そして大牟田の地に数限りなく落とした自分の影に対する愛惜の念は消えることがありません。日記に書き綴つた何万言かの文字をよそがに、皆さんとすごした楽しい思い出をいつまでも温めています。文字にした言葉の力は偉大です。

私は皆さんの「教師」であることをやめました。いつか日本のどこかで、一国文学者と一技術者と

して互いに久闊を叙し、酒の一杯も飲んでしばし昔話に興じたあと手を振つて別れる——そんな再会が果たせたらどんなにすばらしいかと思います。その日のために、高専生活の毎日を文字で残していく下さい。これが私の遺言です。三年間本当にありがとうございました。

して互いに久闊を叙し、酒の一杯も飲んでしばし昔話に興じたあと手を振つて別れる——そんな再会が果たせたらどんなにすばらしいかと思います。その日のために、高専生活の毎日を文字で残していく下さい。これが私の遺言です。三年間本当にありがとうございました。

して互いに久闊を叙し、酒の一杯も飲んでしばし昔話に興じたあと手を振つて別れる——そんな再会が果たせたらどんなにすばらしいかと思います。その日のために、高専生活の毎日を文字で残していく下さい。これが私の遺言です。三年間本当にありがとうございました。

して互いに久闊を叙し、酒の一杯も飲んでしばし昔話に興じたあと手を振つて別れる——そんな再会が果たせたらどんなにすばらしいかと思います。その日のために、高専生活の毎日を文字で残していく下さい。これが私の遺言です。三年間本当にありがとうございました。

して互いに久闊を叙し、酒の一杯も飲んでしばし昔話に興じたあと手を振つて別れる——そんな再会が果たせたらどんなにすばらしいかと思います。その日のために、高専生活の毎日を文字で残していく下さい。これが私の遺言です。三年間本当にありがとうございました。

して互いに久闊を叙し、酒の一杯も飲んでしばし昔話に興じたあと手を振つて別れる——そんな再会が果たせたらどんなにすばらしいかと思います。その日のために、高専生活の毎日を文字で残していく下さい。これが私の遺言です。三年間本当にありがとうございました。

期に初めて本校に足を踏み入れたのが昨日のような気がするのにその桜の木は葉繁く初夏の陽差しを浴び新緑のまばゆい景を見せていく。こうしてすぐに夏期休暇を迎えてしまうのかと思うと自分一人が停滞しているようだ変に焦つてしまふ。学生時代からの夢であつた電車通勤が出来、その事だけに限つても本校に赴任出来た事を幸せに思つてゐる。十年弱の高校勤務は自分が足となる車がないと一日たりとも勤まらぬ（勿論地理的条件も影響している）職場で時間に追われ、通勤途中の筑後川沿の四季折々の風物の変化には凝視はおろか、気にとめる余裕すらなかつたようだ。人間とはつくづく時間に限つて精神的には決して楽ではないが、自分での息をしている実感がある。

理系の学生に文学を伝授する危惧について今が何と人間らしく生きていられる事か。慣れない事もあって精神的には決して楽ではないが、自分で息をしている実感がある。

自分での息をしている実感がある。理系の学生に文学を伝授する危惧について今が何と人間らしく生きていられる事か。慣れない事もあって精神的には決して楽ではないが、自分で息をしている実感がある。

自分での息をしている実感がある。理系の学生に文学を伝授する危惧

も本校に来てすっかり消え失せた。高専生の目の輝きがたまらないのである。伸び伸びとしている姿は、管理され羊のように飼い慣らされた高校生と接して来た直後だけに、新鮮である。この目の輝きを消すことのないような関わりを持ち続けたいと切望している。

私が今年四月、一般科講師高田実として、当高専に赴任してきました。以下、略歴と赴任にあたつての所信を記すことにします。

現在、日本経済は世界経済の主導権を握るまでの発展しましたが、その構造を見るととき、我々はかつてのイギリス資本主義の衰退から直接生産者の位置と役割はいかなるものか、それを歴史の講義の中でも勤まらぬ（勿論地理的条件も影響している）職場で時間に追われ、通勤途中の筑後川沿の四季折々の風物の変化には凝視はおろか、気にとめる余裕すらなかつたようだ。人間とはつくづく時間に限つて精神的には決して楽ではないが、自分で息をしている実感がある。

自分での息をしている実感がある。理系の学生に文学を伝授する危惧について今が何と人間らしく生きていられる事か。慣れない事もあって精神的には決して楽ではないが、自分で息をしている実感がある。

自分での息をしている実感がある。理系の学生に文学を伝授する危惧について今が何と人間らしく生きていられる事か。慣れない事もあって精神的には決して楽ではないが、自分で息をしている実感がある。

自分での息をしている実感がある。理系の学生に文学を伝授する危惧

意に免じて私の身勝手をどうか許して下さい。

悠久の時の流れから切り取つた三年間の日々、そして大牟田の地に数限りなく落とした自分の影に対する愛惜の念は消えることがありません。日記に書き綴つた何万言かの文字をよそがに、皆さんとすごした楽しい思い出をいつまでも温めています。文字にした言葉の力は偉大です。

私は皆さんの「教師」であることをやめました。いつか日本のどこかで、一国文学者と一技術者と

して互いに久闊を叙し、酒の一杯も飲んでしばし昔話に興じたあと手を振つて別れる——そんな再会が果たせたらどんなにすばらしいかと思います。その日のために、高専生活の毎日を文字で残していく下さい。これが私の遺言です。三年間本当にありがとうございました。

して互いに久闊を叙し、酒の一杯も飲んでしばし昔話に興じたあと手を振つて別れる——そんな再会が果たせたらどんなにすばらしいかと思います。その日のために、高専生活の毎日を文字で残していく下さい。これが私の遺言です。三年間本当にありがとうございました。

して互いに久闊を叙し、酒の一杯も飲んでしばし昔話に興じたあと手を振つて別れる——そんな再会が果たせたらどんなにすばらしいかと思います。その日のために、高専生活の毎日を文字で残していく下さい。これが私の遺言です。三年間本当にありがとうございました。

して互いに久闊を叙し、酒の一杯も飲んでしばし昔話に興じたあと手を振つて別れる——そんな再会が果たせたらどんなにすばらしいかと思います。その日のために、高専生活の毎日を文字で残していく下さい。これが私の遺言です。三年間本当にありがとうございました。

して互いに久闊を叙し、酒の一杯も飲んでしばし昔話に興じたあと手を振つて別れる——そんな再会が果たせたらどんなにすばらしいかと思います。その日のために、高専生活の毎日を文字で残していく下さい。これが私の遺言です。三年間本当にありがとうございました。

して互いに久闊を叙し、酒の一杯も飲んでしばし昔話に興じたあと手を振つて別れる——そんな再会が果たせたらどんなにすばらしいかと思います。その日のために、高専生活の毎日を文字で残していく下さい。これが私の遺言です。三年間本当にありがとうございました。

有明高専だより

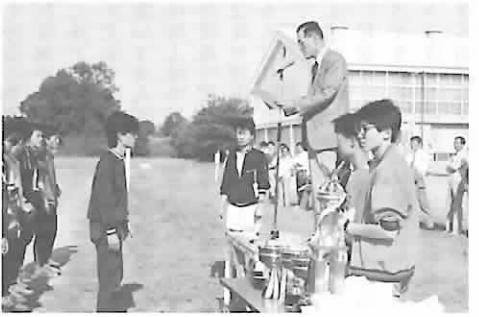
平成元年6月30日

☆バレーボール 個人賞 渡辺 知央
優勝 準優勝 五年機械
個人賞 上津原 英也

した。

☆卓球 優勝 一年電気
準優勝 一年機械
個人賞 田副 勝博
優勝 準優勝 五年電気
個人賞 前田 武宣
最優秀クラス 四年電気
優秀クラス 五年電気

今大会に御協力してくださった皆様、どうもありがとうございました



(体育局長 中島 康雄)

第16回九州地区高専 ハンドボール大会

会場	期日	会場	期日
北九州市小倉南体育館	7月16日	北九州市立弓道場	7月24日
有明高専、北九州高専、 都城高専、八代高専、 鹿児島高専		鹿児島高専	

この演奏会の前には7月25日から本校にて合宿を行い、各高専の吹奏樂部員一同が大牟田の皆さんに最高の演奏を、お届けであります。尚、当日は15時30分開場、16時開演です。コンサート感覚でお気軽に御来場下さい。

(実行委員長 光安 一英)

○今年は八名の教職員の方々が、本校を退職され、また新たに七名の教職員の方々が赴任されました。退官された方々の御健康と御多幸を祈り、新任教職員の方々の御活躍を期待します。

○今年度は新設された「電子情報工学科」が増えて全部で五学科となり、新生生二〇名、編入生七名を迎えました。また、昨年あたりから女子学生数が増えています。

○最後に御多忙中にもかかわらず原稿をお寄せ頂きました方々に厚くお礼申し上げます。

鹿児島高専第1、2
体育館

第22回 四高専
合同演奏会公開講座
受講生募集

八代高専担当種目 ○サッカー
柔道 ○バレー ボール
硬式庭球

來たる7月30日(日)に、第22回四高専合同演奏会が、大牟田文化会館大ホールにて、開催されます。

○パソコン入門教室
日時 7月24日(月)~27日(木)
受講料 四、二〇円
場所 本校電子計算機演習室
対象 中学生
募集人員 40名以上

☆テニス 優勝 準優勝 五年電気
準優勝 一年機械
個人賞 田副 勝博
優勝 準優勝 五年電気
個人賞 前田 武宣
最優秀クラス 四年電気
優秀クラス 五年電気

了。

高専体育大会予告

第26回九州地区 高専体育大会日程	主管校	担当校	平成元年7月21~23日	11月18日~23日	都城高専グランド	○水泳	○ラグビー	都城市武道場	○日本酪農ブル	○日本酪農ブル	都城高専担当種目	○陸上競技	○軟式野球	○バスケットボール	○卓球	○バドミントン	○剣道
	都城高専	鹿児島高専、八代高専				7月22日	11月18日~23日		7月22日	11月18日~23日		7月22日~23日	7月22日~23日	7月22日~23日	7月22日~23日	7月22日~23日	7月22日~23日

第18回西日本地区 高専弓道大会

会場	期日	会場	期日
久留米高専	7月24日	久留米総合スポーツセンター	7月24日

この演奏会の前には7月25日から本校にて合宿を行い、各高専の吹奏樂部員一同が大牟田の皆さんに最高の演奏を、お届けであります。尚、当日は15時30分開場、16時開演です。コンサート感覚でお気軽に御来場下さい。

○今年度は新設された「電子情報工学科」が増えて全部で五学科となり、新生生二〇名、編入生七名を迎えました。また、昨年あたりから女子学生数が増えています。

○最後に御多忙中にもかかわらず原稿をお寄せ頂きました方々に厚くお礼申し上げます。

編集後記